



銀盤にきたる新風いま氷都に

氷都新時代！八戸国体

第75回大会 TEAM FUKUOKA NEWS

福岡県選手団サポートニュース R2.1.31 Vol.3

魅せた！！フィギュアスケート成年女子好発進！！

31日（金）に三沢アイスアリーナにて成年女子の演技が開始された。昨年のくしろさっぽろ国体で個人1位の成績を残している竹野比奈選手（福岡大学）、そして妹の竹野仁奈選手（筑紫女学園大学）の姉妹ペアが出演。SP（ショートプログラム）終了時点で比奈選手は2位、仁奈選手は6位と好発進を果たしている。演技について、妹の仁奈選手は多少の失敗はあったものの、一番目のSP滑走というプレッシャーに打ち勝ち、本人も納得の演技で6位となる。姉の比奈選手は「緊張したけど、妹（仁奈選手）の演技が終わったらリラックスできた。」とコメント。妹の演技後は自身に集中し、会心の演技で、2018年平昌オリンピック日本代表の坂本花織選手に次ぐ2位という成績を残した。明日は、姉妹そろって最終グループでの滑走となる。「非常に心強いし、表彰台には二人で上がりたい。」と笑顔でコメント。FS（フリースケーティング）で華麗に舞う姉妹に注目が集まることは間違いない。



竹野比奈選手・竹野仁奈選手

見事！！フィギュアスケート成年男子3位入賞！！

成年女子の好発進とともに、男子も見事な活躍をみせた。31日（金）午後から三沢アイスアリーナで行われたフィギュアスケート成年男子。山田耕新選手（㈱三井住友銀行）、中野紘輔選手（福岡大学）のペアが出演。SPで14位と出遅れた山田選手はFSで11位となり総合10位という結果。仕事と両立し、週3回の練習であったが、ベストを尽くした。試合後には「会社に良い報告ができます」と笑顔でコメント。また、SPで6位という結果を残していた中野選手はFSを最終グループで滑走。「みんなの声援に背中を押してもらい、最後のジャンプを決めることができた。」と安堵の表情を見せた。終始安定した演技を見せ、FSでは7位となり、総合6位という結果となった。二人の合計点により見事3位入賞を果たし、表彰台では弾ける笑顔を見せてくれた。



中野選手・山田選手

頑張れ！アイスホッケー少年男子

31日（金）ふくちアイスアリーナで、5～8位までを決める順位決定戦が始まった。相手は大阪府。第1ピリオド終了時点で1-5と大阪府にリードを許す。その後の第2ピリオドにおいても大阪府に追加点を許し、結果は1-7で大阪府に軍配が上がった。ベスト8以上は確定しているアイスホッケー少年男子。ただ、このままでは終われない。明日、7、8位を決める最後の戦いが栃木県とある。「一つでも上の順位を」TEAM FUKUOKAアイスホッケー少年男子の戦いは続く。



少年男子の戦いは続く